

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（3月）

留学先：マカオ大学

氏名：白川咲香

今月は履修している6つの授業のうち4つの中間テストがあり、その準備などでとても忙しく、あっという間に1か月が過ぎてしまいました。日本はあったかくなって春に近づいているようで桜の写真も SNS でよく見かけ、そのたびにお花見したい！ととても思います。



夜のセナド広場

【FBA Business Week】

3月5日からの1週間はFBA Business Week といって、1日目はIR施設の経営の日、2日目は会計と情報のマネジメントの日、3日目はマネジメントとマーケティングの日、4日目は金融と経済の日というように、毎日テーマが決められており、様々な職種の経営者たちの講演がありました。わたしはその中の3つを授業の一環として聴講しました。マカオの様々なIR施設を運営している社長やSVPや、三井物産株式会社香港支社の方のお話を聞き、そのあとディスカッションをしました。



Sands VP



Sands SVP



三井物産香港支社

【世界遺産】

中間テストが終わってからマカオ半島の教会を中心にまだ行っていない世界遺産巡りをしました。マカオには22の歴史的建造物と8か所の広場の計30の世界遺産があります。マカオは小さいので歩いてそれらの世界遺産を巡ることができます。



聖ポール天主堂

マカオのシンボルともいえる聖ポール天主堂跡のすぐそばにあるマカオ博物館にも行きました。この博物館はマカオ市民であれば無料で入ることができます。主にマカオの歴史や文化、住宅や人々の暮らしぶりなどについて知ることができます。お茶の歴史や陶器の歴史など貿易にかかわるものが多く展示されており、マカオは貿易の町として発展



ポルトガル料理の展示

していたのだなあ実感しました。



聖ドミニコ教会



山の上の教会



マカオタワー



ドン・ペドロ5世劇場



ドン・ペドロ5世劇場 内部



ロバートホートン図書館

【珠海へ】

今月は初めて中国本土へ行きました。マカオ大学は中国本土の土地にあるのですが、壁で区切られ、監視されています。そのため、中国本土へ行くにはマカオ半島のイミグレにいかねばなりません。しかし、日本人は特別なビザがいらないので、空港のようにパスポートを見せ、小さな紙をかくだけですぐに行けます。マカオと接している中国本土は、珠海という地域で、



マカオと珠海のゲート



いちご狩り

マカオ大学にも珠海出身の生徒がたくさん在籍しています。今回珠海にいったのは、私のバディーのフロアのアクティビティーで行きました。いちご狩りをして、公園の小さな遊園地のようなところでアトラクションにのったり、シャボン玉をしたり、ご飯を食べたりしました。



珠海の公園の遊園地

3月の報告は以上になります。



夜の教会